

前田病院だより

Maeda Hospital News

平成 30 年 10 月発行

No. 52

前田病院広報



病院理念

心・信・真

《安心と信頼の医療を真心こめて》



透析治療における、さまざまな治療選択肢への取り組み

当院はこれまで、患者さんの就労支援や生活の質向上に向けオーバーナイト透析や在宅透析など、主に働き盛りの患者さんのサポートに力を入れてきました。

そして今回、病棟透析を始めました。当院は療養病棟を完備していることから、近隣施設からリハビリを含めた転院依頼も少なくありません。合併症や骨折などにより入院を余儀なくされた上に、透析日は透析室への移動に備え患者さんも早朝から準備しなければなりません。その上、術後や寝たきりの方に

としては病棟から透析室までの移動は身体的にも負担となっています。また、ワンフロアの透析室は、元気な方にとっては友好を深める場所でもありますが、認知症や体の不自由な方にとっては何かと周囲の目も気になるところです。ご家族が面会や付き添いの際にも気を遣われます。患者さんやそのご家族が周囲に気兼ねなく、また不安を抱くことなく透析治療が受けられるよう身体的・精神的負担が少しでも軽くなればとの思いから病棟透析を開始しました。治療中は臨床工学技士が担当しますが、身体的ケアは患者さんのことを良く理解した病棟スタッフが対応することで、今まで以上に充実した看護・ケアの提供が可能となりました。

透析部門長 熊川智恵子



前田病院

〒848-0027 伊万里市立花町 2742-1

TEL0955(23)5101 FAX0955(23)3315 腎センター直通 TEL0955(23)8835

HP: www.maeda-imari.or.jp



天神オーバーナイト透析&内科

〒810-0001 福岡市中央区天神 4-2-20 天神幸ビル 1 階

TEL092(753)8373 FAX092(753)8371

HP: www.kouzen-tenjin.or.jp

『天神オーバーナイト透析&内科 開院2年になりました。』

2016年6月、福岡市内で初となるオーバーナイト透析を始めました。

場所は、多くの企業や商業施設が立ち並ぶ福岡市内の中心部、天神地区。その中でも少し静かな環境の北天神地区というところに位置します。大きな目印は、伊万里からの高速バスも停車する日本銀行が目の前にあります。福岡空港・高速バスセンター・路線バス・海の玄関口博多港国際ターミナルは、すべて10分少々でアクセス可能です。陸・海・空からのアクセス抜群な立地のおかげもあり、関東・関西方面からも多くのビジターをお迎えすることができております。

さて、オーバーナイト透析ですが「お仕事をお持ちの透析患者さんのために、就寝時間を透析治療にあてるものです。」就寝時間を透析にあてることができれば、透析で制限されていた時間を、仕事にも家族との時間にも十分とることができます。同時に、長時間透析を受けることができ、身体的にも改善が見られ、良いことがたくさんなのです。

長時間透析に関しては、残念ながらその良さが福岡市内では広まっておりません。ただ、“伊万里の前田先生”といえは、「ああ、長時間の先生ね」と認知してくださっている方が多いです。多くの方が働く福岡のど真ん中で、長時間透析を広め“こんなに良い治療はない”と元気にお仕事される方々が増えるようにとスタッフ一同誇りをもってお仕事させていただきます。



『佐賀県理学療法士会 高校生一日職場体験』

リハビリ課 久保田敏幸

当院リハビリ課は、佐賀県理学療法士会の要請を受け、高校生一日職場体験の受入施設になっています。昨年初めて伊万里高校（以下：伊高）の2年生を受け入れたのに続き、今年も8月6・7日に伊高3年生を3名受け入れました。伊高には他校のようなインターンシップがありませんので、このような職場体験は貴重な経験なのかもしれません。

今年の体験者は野球部2名、卓球部1名でした。ご存じのとおり伊高野球部は今春甲子園大会に初出場しています。甲子園では試合が終わるとロッカー室に理学療法士（以下：PT）が待機されていてストレッチの指導をしてくれたそうです。今回職場体験をされた3名は「PTを仕事にする」と明確に答えていました。

ただ、そのイメージは甲子園のロッカー室で見た、スポーツ障がいに対するPT像であり、そこに憧れを持たれていました。当院の職場体験では、色々な場面で活躍しているPTを見てもらう（話を聞いてもらう）ことを主眼にしています。整形疾患（スポーツ障がい）に対する外来PTのほか、脳卒中後遺症に対する医療病棟のPT、重度の要介護高齢者と接する介護病棟のPT、

活動や参加を促すデイケアのPT、介護予防・疾病予防に取り組むPTなどです。今回の体験受入れを通して、地元の子達に就職してもらえようなりハビリ課であり、PTでありたいと思うとともに、まずは‘仕事’には楽しさややりがいがあること、また厳しさもあることを高校生なりに実感してもらい、そのうえでますます「PTになりたい」と思ってもらえたら幸いです。

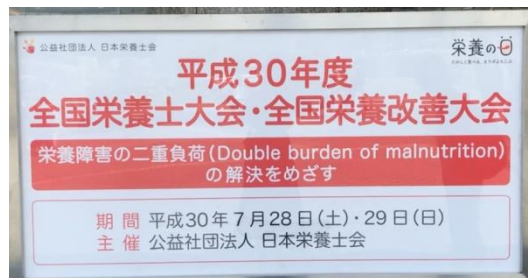


全国栄養士大会に参加して

管理栄養士 植田理江

7月28日、29日にパシフィコ横浜で行われた全国栄養士大会に参加しました。そこで、3月に院内学術発表会で話した内容をポスター発表し、賞を頂くことができました。この大会には「栄養障害の二重負荷の解決を目指す」というテーマがありました。簡単に言いますと、痩せと肥満が混在している中で、我々管理栄養士はどう対応していくのかということです。今回賞をいただいたのは、ダイエットサポートチームの取り組みを評価されたものだと思います。

最後に、先生方、チームの皆さんに心より感謝申し上げます。



第11回夏祭り “あいどん!! よか祭!!”

8月25日(土)に第11回の夏祭りを開催しました。恒例託児所の園児によるお遊戯から始まりました。今回は“ミランバくん体操”、それから夏祭り4回目のご参加を頂いた伊万里太鼓の演奏と大いに会場を盛り上げて頂きました。ゲームコーナーはボウリング、射的、バルーンアート、ヨーヨー釣りやお菓子釣りなど患者さんもお家族の方たちも楽しんで頂く事ができました。また食べる楽しみも屋台ラーメンや筋肉かき氷、綿菓子、あげたこ焼きなどこちらも大賑わいでした。花火で終わりを告げるまで大勢の笑顔に溢れ、夏祭りの成功を感じる事ができました。



外来診療担当医師

受付・検査時間 8:30～12:00 / 14:00～17:00

診療時間 9:00～12:30 / 15:00～17:30

*休診 土曜午後、日曜、祝日

診療科目	月	火	水	木	金	土(午前)
腎臓内科		前田篤宏 (10時～12時) 山崎政虎(午前)	前田篤宏 (11時～12時) 山崎政虎(午前) 池田裕次(午前)	前田篤宏 (10時～12時) 中島唯	前田篤宏 (10時～12時) 山崎政虎(午前)	前田篤宏 山崎政虎 九州大学医師 (月2回)
血液内科	松崎美和子 佐賀大学医師(15時～)	松崎美和子	松崎美和子		松崎美和子 久保田 寧	松崎美和子 (月1回)
呼吸器内科			木下義晃			坂本篤彦 (月2回)
漢方内科			栗山一道(15時～)	栗山一道(午前)		
糖尿病内科	前田麻木	前田麻木		前田麻木	前田麻木 (午前)	前田麻木 松田やよい (月1回)
脳神経科					一ノ瀬誠 第2・第4※予約制 (14:00～17:00)	
消化器内科 内視鏡	菊地宏樹	菊地宏樹	冬野雄太 (9時～16時)	菊地宏樹	菊地宏樹 別府剛志	菊地宏樹 (月2回)
整形外科	副島整形より (午前)	副島整形より (午前・月2回)	副島整形より (午前)	副島整形より (午後)		
	※受付時間(11:00 まで)			(受付 16:30 まで)		

*上記担当医師につきましては、都合により診療時間等の変更が生じる場合がございます。

*担当医に関するお問い合わせは、23-5101 までお願いいたします。



皆さんこの夏はどこかへ出かけられましたか？この歳になると熱中症の心配が先に立ちすんなり出かけられません。しかし水族館はヒンヤリとした中をゆっくり歩いて観賞できるので私は大好きです。またクラゲに会いに行きたいと思っています。

Photo 中村



7月の西日本集中豪雨の被害は平成に入って一番ひどくなりました。亡くなられた方のご冥福と一日も早い復興を祈るばかりです。しかし今年は台風も次々と上陸し、加えて北海道地震と被害も重なりました。

当院の被害は比べものになりませんが、数本の木が倒れ、完成したばかりのガーデンと野菜畑が無残な姿になりました。花は倒れて折れたものもあり見る影もない有様で、赤く色づき始めたトマトとピーマンは痛みが激しくダメになっていました。

自然災害はこれまで以上に苛酷さを増し、これからの生活に不安を与える大きな影を感じます。しかし目の前の状況を受け入れ動くしかありません。また誰か喜んでくれる人たちのためにガーデンを立て直していくことにします。

中村

